

三地域の仏舞にみる 包括的舞踊特性と身体性 —祭祀空間の視点から—

お茶の水女子大学大学院 遠藤綾乃

1. 目的と対象

「仏」の姿を人の身体であらわす伝統芸能は日本各地に存在しており、多くは行道形式をとるものの、舞踊行為を伴う「仏舞」も数地域で確認できる。こうした仏舞を上演する祭祀空間として寺院と神社とがあげられる。本研究は両者における舞踊特性と表現意図を明らかにし、一定の祭祀空間を基盤とした仏舞の身体性を検討することを目的とする。

本研究で事例としたのは、祭礼全般に多くの宗教的要素を含む京都府舞鶴市松尾寺と福井県福井市糸崎寺の仏舞、神社において「仏」の舞踊を伝承する静岡県周智郡森町小國神社の仏舞（演目名「色香」）である。

2. 方法

松尾寺は1997, 1999, 2000, 2001年、糸崎寺は1997, 1999, 2001年、小國神社は2000, 2001年に随時現地調査を行ない、祭礼全般および仏舞の諸表現要素を分析して舞踊特性を明らかにした上で、地域性や宗教思想等に基づき表現意図を解釈し、身体性を考察した。

3. 結果および考察

(1) 寺院の仏舞における舞踊特性と身体性

舞鶴市の青葉山中腹に建つ松尾寺で毎年5月8日の花祭りに仏舞が上演される。前夜から信徒の「おこもり」が行なわれ、当日は読経→声明・行道→仏舞→行道→読経の順に進行する。仏舞では、大日如来・阿弥陀如来・釈迦如来に各2名ずつが扮し、合計6名が登場する。

祭礼全般において、僧侶・一般信徒の積極的な参加が特徴的である。一連の次第の中で、仏舞はクライマックスに配置され、仏らが本尊の奥から出現したように演出される。舞台は本堂内に設けられており、僧侶・信徒らによって醸成された儀式空間が中断されずに保たれる。諸表現要素については、匿名かつ非露出的な身体装飾、上肢以外は直立中心の閉塞的な動作、手の「印」の多用、8方向への均一的な所作等が特徴づけられる。「印」は宗教思想の直接的な表現であり、8方向という方向性は曼陀羅の表象とも考えられる。ただし、宗教思想を忠実に体现しているとはいえず、むしろ一般に認識される仏のイメージの具現化と考えられ、仏の出現をアピールする意図が強いと考察される。

一方、福井市の日本海に面した糸崎寺では、隔

年4月18日の千手観音の縁日に仏舞が上演される。神社参拝→読経→御詠歌→行道→仏舞（間に儀式を含む）→行道の順に進行する。楽器の名称を冠した3種類の仏が合計8名登場するが、仏らは菩薩と天女であるという言説が伝わっている。内容は4部構成で、第3部には舞いを中断し、子供が扮した仏による儀礼的所作（拝礼と共有の象徴的行為）が組み込まれる。

祭礼全般において、松尾に比べて信仰よりも地縁による参加が積極的といえる。後年には、参加資格が厳しい男性のみの仏舞に新たに御詠歌和讃を加え、地域の婦女子にも祭りの参加機会を与えている。諸表現要素については、匿名かつ非露出的な身体装飾、上肢・下肢の弾性的な反復動作、直立の体幹、円周上の移動等が特徴づけられる。これらは、循環や浮遊といったイメージにつながり、一種の宇宙観および地区に伝わる縁起譚を具現していると考察される。なお頻出する、中央に寄っては放射状に広がる所作は、地元特有の腰引き網の所作化と考えられ、土着志向が強いといえよう。

(2) 神社の仏舞における舞踊特性と身体性

遠江の一宮である森町の小國神社では、4月18日の例祭に十二段舞楽が上演される。仏舞に該当する「色香」は12演目中2番目に演じられ、日光菩薩と月光菩薩の2名が登場する。当日舞人が参与する行事次第は、舞楽前半（二段目に色香＝仏舞）→神幸祭（祝詞奏上・巫女舞）→社殿で祝詞奏上→舞楽後半の順で行なわれる。

祭礼全般において、前半の演目は穢れを祓ったり天下泰平を祈ったりする儀礼的・呪術的意味合いが強く、そこに組み込まれる色香の演者は他演者らに比べて特別視される。諸表現特性については、太陽と月の装飾、跳躍・上下運動・対の動作・性器を表す手のポーズの多用等があげられ、対極・天地・性的結合の表現と解釈される。また、地を踏みしめる動作や四方を固める動作からは、呪術性をよみとることができる。これらのことから、仏舞は宇宙観の具現であると同時に呪術的な意図をもつと考察される。

4. おわりに

寺院の仏舞は、一連の仏教儀式で仏の出現を効果的に演出するイメージの動態視覚化、つまり教化目的が強いといえよう。その中でも、松尾と糸崎の事例では、同様の祭祀空間であっても寺院主導か地縁主導かによって異なる身体性を有していることが判明した。それに対し神社の仏舞は、より明瞭な宇宙観の具現かつ呪術的意図が強いと考えられた。今後、上演形態を含めた伝承地の地域特性や伝播経路等を本研究の結果に加えてさらに検証を重ね、仏舞に関する身体性を検討していきたい。